

鹿児島県屋久島沖合での横田基地所属CV-22オスプレイの墜落について（要請）

令和5年11月29日に鹿児島県屋久島（やくしま）の沖合において、米空軍横田基地所属のCV-22オスプレイ1機が墜落する事故が発生した。

この事故でお亡くなりになった方の御冥福を心よりお祈り申し上げるとともに、御遺族並びに関係者の皆様に対し哀悼の意を表する。また、残る搭乗員の方々については、一刻も早く家族の元へ戻ることを祈念する。

さて、オスプレイについては、今般の事故以外にも本年8月にオーストラリアでMV-22の墜落事故が発生し、また、9月にはわずか2週間足らずの間に、4回、計6機のMV-22が予防着陸を繰り返すなど、基地周辺住民にあっては、オスプレイの安全性に対する不安を更に募らせている。

については、度重なる事故の発生に対して厳重に抗議するとともに、貴職においては、次のとおり対応するよう要請する。

- 1 CV-22オスプレイについて、安全性が確認されるまで、飛行停止措置を講ずること。
- 2 当該事故の経緯を明らかにするとともに、原因究明を行い再発防止を図ること
- 3 航空機の点検整備を強化するとともに、安全確保の徹底を図ること。
- 4 以上に関する情報を関係自治体に速やかに提供すること。

令和5年12月5日

在日米軍横田基地第374空輸航空団司令官

アンドリュー L. ラダン大佐 様

福生市議会議長

武藤政義

横田基地対策特別委員長

佐藤弘治